政策目標	未来を担う人	が育つまち	施策目標子どもの	我目標 子どもの生きる力を育む魅力ある学校教育 主要施策 信頼される開かれた学校づくり		評価	教育委員		教育						
施策コード	2232	施策名	 安全・安心な学校園づ	くり			部	教育安皇 学校教育		<u> </u>					
			X				局		F	ð					
・園児・児童・生徒の危機対応能力の育成。 施策の目的 ・心肺蘇生講習会を通した危機管理能力の向上及び生命の大切さを実感させる学びの推						成果指標									
(目指すべき	き姿) 進。 		A > . W H 1 E 1 1	,	指標名(単位)	性質	指標の音	诔•質式等	N	H26	H28 F	H29	H30	H31	H32

													-		
施策の目的・心肺蘇生	童・生徒の危機対応能力の育成。 L講習会を通した危機管理能力の向上及び生命の大切さを実	徒の危機対応能力の育成。 会を通した危機管理能力の向上及び生命の大切さを実感させる学びの推			成果指標										
(目指すべき姿) 進。 ・園児・児	けべき姿) 進。 ・園児・児童・生徒が安全安心に学校園生活を送ることができる施設環境整備				性質	指標の意味・算式等		H26 (基準年度)	H28	H29	H30	H31	H32 (最終)		
	平成28年度 目指すべき姿			警察と連携した防犯訓練の	1	県警ホットラインを活用した防犯訓練			17	17	17	17	17		
目			1	実施小学校数(校)	'	の実施小学校数(校)	実績	17							
	・警察と連携した防犯訓練、防災訓練を実施することにより、児童生徒の危機 管理能力を育成するとともに、校内の組織的な危機管理体制を強化する。 ・全小学校3年生を対象にCAP講習会を実施し、事故、犯罪、災害等に対する		心肺蘇生講習会受講者数		1	毎年10校を会場に開催する教員向け			545	550	555	560	565		
			J)	(人)	'	講習会の受講者数(人)		541							
*主小学校3年生を対象にGAP講査会を実施し、争政、犯罪、災害等に対する対処法や回避方法を学ぶことにより、危機対応能力を育てる。 *教職員対象の心肺蘇生法講習会を実施することにより、AEDを活用した救急		重点化					目標								
手当ての指導力向上を 実施することにより、生 を自ら生活に生かす実		3				実績									

	事務 事務事業名		事業の日始	東番の中容	亚戊00年度 東業の日標		事業費の概算(千円)		活動/成果指標の状況							
	争来 コード	事務争未行 	事業の目的	事業の内容	平成28年度 事業の目標	項	H27	H28	指標名	性質	意味·算式等		H27	H28	新規	
	223201	中学校管理運営事業	学校の適切な管理・運営を図り、良好な教育環境を維持する。	・学校予算編成及び決算に関すること。 ・教材校具等の購入及び整備に関すること。 ・学校執行分支払いに関すること。	・中学校の適切な運営・管理に必要な予算執行管理及び教材校具等の購入・整備を行う。 ・毎月の光熱水費の執行状況 を注視し、学校と連携し、適正な使用量となるよう管理する。	10	250,213	249,979	中学校管理運営費(千 円)	評価象外	当該年度の学校管理運 営費	計画	250,213	249,979		
手	223202	小学校管理運営事業	学校の適切な管理・運営を図り、良好な教育環境を維持する。	に関すること。	・小学校の適切な運営・管理に必要な予算執行管理及び教材校具等の購入・整備を行う。 ・毎月の光熱水費の執行状況を注視し、学校と連携し、適正な使用量となるよう管理する。	10	414,343	363,382	小学校管理運営費(千 円)	評価教外	当該年度の学校管理運 営費	計画	414,343	363,382		
段	223203	学校施設の修繕事業	児童生徒が安全安心に快適な 学校生活を送ることができる 環境整備を図る	校舎等の防水、内外装、給排水設備、電気設備等、主に緊 急を要する施設の改修、維持 修繕	校舎等を適切に維持管理する ための修繕を適宜実施する。	10 02	87,043	87,900	修繕件数(件)	対象	建物の老朽化等に伴う修 繕件数(小・中学校、特別 支援学校、高校)	計画	800	810		
	223204	学校施設の定期点検等事業<名称変更前「市有建築物等定期点検業務委託」>	・校舎、設備等の老朽度や危険箇所を把握・長期改修計画や効率的な管理計画を作成	建築基準法他、関係諸法で規定されたものをはじめ、施設の適切な維持管理に必要とされる各種点検・調査を実施(小・中・高・特別支援学校計27校)	各学校施設に必要な点検・調査を順次実施する。	10	5,891	81,604	定期点検等実施校数 (校)	=	建築物及び建築設備の 各種点検・調査を実施す る学校数(小・中学校、特 別支援学校、高校)	計画	27	27		
	223205	子どもの安全対策推進事業	子どもたちの安全を確保する ための自尊感情の向上と子ど もの危機管理能力の育成。	アメリカで開発された、子ども への暴力防止プログラムであるCAPプログラムを市内全小 学校3年生を対象に実施。	全小学校3年生を対象に、 CAP講習会を実施することに より、児童の自尊感情を高め ていくとともに、危機対応能力 の向上を図る。	10 08	1,967	2,100	CAP講習会受講者数 (人)	=	CAP講習会を受講した児 童の数	計画	1,800	1,966		

事務事業	事務事業名	事業の目的	事業の内容	平成28年度 事業の目標		事業費の	既算(千円)	10 20 170 10 10 10 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0							
争果コード	事務争未石 	争未の日的	事業の内容	平成28年度 事業の日信 	項	H27	H28	指標名	性質	意味·算式等		H27	H28	新規	
223206		防災訓練及び防犯訓練を計画 的に実施することによる学校 園の危機対応能力の向上。	及び防犯対応マニュアルに基	各学校園で、防災・防犯マニュアルに基づき、防災・防犯訓練を計画的に実施することにより、学校園の危機対応能力の向上を図るとともにDIG訓練等の普及、啓発に努める。	10	0	0	警察と連携した防犯訓 練の実施小学校数 (校)	=	県警ホットラインを活用した防犯訓練の実施小学 校数	計画	17	17		
223207	学校施設の大規模改造等 事業	・児童生徒が安全安心に快適な学校生活を送ることができる環境整備を図る ・校舎の長寿命化を図る	・校舎等の老朽化した外壁、 防水、内装、給排水設備、電気 設備の改修 ・教育内容の多様化に対応 する校舎等の改造	夏休み期間を中心に、下記工事を行う。 大規模改造工事 小学校2校 体育館棟他のトイレ改修工事 小学校3校、中学校2校 太陽光発電設備設置工事 小学校1校	10	22,150	821,950	工事実施校数(校)	=	大規模改造等工事(トイレ 改修等含む)を実施する 学校数(小・中学校、特別 支援学校、高校)	計画	1	8	重点	
223208	学校施設の空調設備改修 事業	・機能低下した空調設備機器 を更新して快適な教育環境の 確保を図る ・環境負荷の軽減	老朽化した空調設備機器の更新	夏休み期間を利用し、小学校3 校の空調設備改修工事を行う。	10	140,180	488,570	工事実施校数(校)	=	老朽化した空調設備の改修工事(個別空調化)を実施する学校数(小・中学校、特別支援学校、高校)	計画	2	3	重点	
手 223209	学校施設のアスベスト対 策事業	学校施設の維持保全に必要な 工事・修繕などの円滑な実施	工事・修繕等の実施に支障と なる対策済み吹付けアスペスト の除去工事	夏休み期間を利用し、中学校3 校の吹付けアスペストの除去 を行う。	10 03	39,745	89,140	アスベスト除去面積 (㎡)	=	対策済みの吹付けアスベストのうち、除去工事を実施する面積	計画	592	1,854		
223211	学校施設の管理工事事業	環境整備を図る	・校舎等の老朽化した外壁、防水、内装、給排水設備、電気設備の改修・教育内容の多様化に対応する校舎等改造 (大規模改造等事業対象外の事業)		10	63,000	63,000	工事件数(件)	評価対象外	建物の老朽化等に伴うエ 事件数(小・中学校、特別 支援学校、高校)	計画	10	14		
223212	教職員対象心肺蘇生法講 習会	校(園)内外における事故について事故防止の認識の向上と、事故発生時に、迅速、的確に対処できる技術の取得。	教職員を対象にした心肺蘇生 法講習会の実施。 普通教命講習会の年1回以上 の実施。 応急手当普及員講習会(3日間)と応急手当普及員講習会(3日間)と応急手当普及員再講習 (3時間)の実施。	教職員を対象に、応急手当普及員及び伊丹市消防局と連携した心肺蘇生法講習会を実施することにより、教職員の危機対応能力の向上を目指す。	10	88	88	心肺蘇生法講習会受 講者数(人)	1	毎年10校を会場に開催する教員向け心肺蘇生法 講習会の受講者数	計画	-	545		
223213	有岡小学校増築事業	有岡小学校の児童数急増による教室不足の解消	有岡小学校の普通教室および 特別教室等の不足への対応を 計画し実施する。		10 02	337,800	625,330	教室整備率	=	必要教室数に対する整備 教室数の割合	計画	_	1	重点	
223214	学校施設の防災機能強化 事業(外壁改修)	非構造部材の耐震化により、 学校施設の安全を確保する	外壁モルタルや窓ガラスの落 下防止措置等、非構造部材の 耐震化工事を実施する。	夏休み期間を中心に、小学校 2校の外壁改修工事を行う。	10 02	_	59,340	工事実施校数(校)	=	外壁改修工事を実施する 学校数(小・中学校、特別 支援学校、高校)		_	2		

佐笠仝休恵業弗の郷筥(チロ)	H27	H28				
施策全体事業費の概算(千円)	1,362,420	2,932,383				